

平成十八年五月十六日受領
答弁第二四六号

内閣衆質一六四第二四六号

平成十八年五月十六日

内閣総理大臣 小泉純一郎

衆議院議長 河野洋平殿

衆議院議員鈴木宗男君提出外務省欧州局ロシア課長が保管する公文書の体裁をとらない書類に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出外務省欧州局ロシア課長が保管する公文書の体裁をとらない書類に関する
質問に対する答弁書

一について

御指摘のエリツイン・ロシア連邦大統領の訪日は、千九百九十二年九月に予定されていたが、同月十日、同大統領から宮澤喜一内閣総理大臣に対し、電話により、ロシア連邦国内の諸般の事情により訪日を延期せざるを得ない旨の連絡があった。当時、外務省としては、この訪日が日露関係の正常化へ向けての建設的な第一歩となることを期待していたため、ロシア側の決定は極めて残念であったと認識し、その旨ロシア側に伝達した。

二、三及び五について

御指摘の「キャビネット」は、存在しない。

四について

御指摘の日露外相会談は、三月二十日午前及び午後並びに三月二十一日午前に行われた。これらの会談の日本側の同席者は、枝村純郎ソビエト連邦駐劄特命全権大使、齊藤邦彦外務審議官、谷野作太郎アジア

局長、兵藤長雄欧亜局長、柳井俊二条約局長、鈴木勝也情報調査局長、川島裕北米局審議官、小町恭士欧亜局ロシア課長、海老原紳中近東アフリカ局中近東第一課長、小松一郎条約局条約課長、伊藤哲雄条約局法規課長、齋藤泰雄外務大臣秘書官事務取扱、内田一朗北米局企画官、兼原信克欧亜局ロシア課課長補佐、上月豊久欧亜局ロシア課課長補佐、山田淳欧亜局ロシア課課長補佐、石兼公博条約局法規課課長補佐、秋葉剛男条約局条約課課長補佐、中川勉欧亜局ロシア課事務官及び伊藤俊哉欧亜局ロシア課事務官である。